

取り扱い注意事項

淡水真珠の取り扱いやお手入れ・お取り扱いにつきましては、
次の点に気を付けて行ってください。

【お手入れ・保管方法】

● 日常のお手入れ

身に着けた後は、乾いた布で丁寧に汚れを拭き取ります。

● 汗や化粧品等が付着した場合

布を水で濡らした後、しっかりと絞り、優しく拭き取ります。（汗や化粧品などの汚れは、こまめに取り除いてください）

使用後に汗やほこりが付着したまま放置すると、酸や汗の影響で真珠の表面が侵され、照りを失う原因になります。また、ワインやオレンジジュースなどの酸性の高い液体が付着した状態で放置すると、真珠の表面層が白っぽく濁る、剥がれる、あるいは割れるといった問題が生じる可能性があります。

● 水拭き後の乾燥

水拭きした後は、日陰でしっかりと乾かしてから保管してください。保管時には、湿気や乾燥に注意しましょう。（湿度を40～60%に保つのが理想です。パールキーパーケースを使用すると湿度の調整が可能です）

● 保管方法

保管時は布袋やジュエリーボックスに入れ、真珠同士や金属製ジュエリーと擦れ合わないよう個別に収納してください。

真珠は炭酸カルシウムを主成分とする宝石で、酸や熱、水に弱く、硬度も高くありません。また、紫外線にも弱いため、直射日光や高温多湿の環境をできる限り避けて保管することをお勧めします。

● クロスの選び方

真珠を拭く際は、真珠ジュエリー専用の照りクロスや、メガネ拭きなどのマイクロファイバー製のクロスを使用すると良いでしょう。ティッシュや保湿ティッシュは、真珠を傷つける可能性があるため、使用を避けてください。

【注意事項】

- 小さなお子様が誤って口に入れないよう、手の届かない場所に保管してください。
- 直接肌に触れる製品について、かゆみやかぶれなどの皮膚異常を感じた場合は、直ちに使用を中止し、専門医にご相談ください。